

「只見町消防団出初め式」

気持ちを引き締め、一年の無災害を祈る

「只見町消防団出初め式」が、1月7日に朝日振興センターで開かれました。

式中には、町の無火災・無災害祈願や危険を伴う現場で活動する消防団員などの安全祈願が行われました。その後、渡部町長の訓示に続き、目黒消防団長が「万が一、有事の際には、消防署、警察、町、消防団が一体となり対処していきたいと思えます。皆様と一緒に心構えをつくっていきます」と訓示を述べました。今年も火の用心をお願いいたします。



▲訓示を述べた目黒消防団長

令和5年  
「只見町新年交歓会」開催

令和5年「只見町新年交歓会」が1月5日に季の郷湯ら里で開かれました。

新年交歓会は昨年から特別講演が行われ、今年も合同会社ねっか代表社員の脇坂斉弘氏が「次世代へつなぐ」をテーマに講演を行いました。脇坂氏は自社の取組みなどを紹介しながら、「この地域には何も無い子どもに言う子どもたちは外に出て行ってしまおう。子どもたちと一緒に地域を学んでいくことが大切だと考えます」と話しました。講演後には祝宴が行われ、参加者は新年を祝いました。



▲「子どもたちに地域の美味しいものを味わってほしい」とも話した脇坂氏

二軒在家地域保全協議会が受賞  
多面的機能支払交付金  
優良活動表彰

二軒在家地域保全協議会が、令和4年度福島県多面的機能支払交付金優良活動表彰特別賞を受賞しました。

二軒在家地域保全協議会は、農用地確認・点検を行い、整備計画を策定し、農用地や水利施設の維持に毎年継続して取り組んでいます。また、高齢化や人口の減少に対応するために、法面ステップや防草シートを導入し、作業の負担軽減、維持管理の容易化を図るなどしていること、非農業者や子供会と連携した活動等が今回の受賞につながりました。



▲受賞の報告をした矢沢協議会長と矢澤区長

申請をお手伝いしています  
マイナンバーカード  
申請サポート

総務省が取得推進を行っているマイナンバーカードの申請手続きについて、町は申請のサポートを三振興センターで実施中です。

サポートは専門のスタッフが行うため、手続きが分かりやすく短時間で申請が出来ます。2月中のサポート実施日は、1月27日発行のおしらせばんをご覧ください。

○マイナンバーカード：健康保険証や運転免許証等との一本化が進められており、公的な手続きの迅速化などが期待されています。



▲申請書をなくしてしまった方も申請が可能ですので、まずはご相談ください